



18  
改題  
印

18

の方へ近づくとする。

六左衛門 この人非人奴。あの水この... (藤)

川に ~~踏~~りかゝる。 ~~秀作~~ (半身と起す)

光子 ああ、 ~~秀作~~ どうあつたのぞ。

秀作 いや何れもあい。 ~~藤川~~ の...

藤川 はい、旦那さま。また ~~秀作~~ 病気が...

秀作 お前はどうか。後五百円おければあの

藩の家は出来上りぬといふのか。

藤川 はい、どうしてか。また五百円はへえ。

秀作 いやいよそれだけお水はいのたあ。

藤川 さうですか。まあ今のところでは...

秀作 おれの一生の頼みごと。 ~~秀作~~ 今度の

五百円は ~~秀作~~ つけえぬ。お水おけぬ。

光子 ああ、... (と)

秀作 水は生きている間に一日でもい

から ~~秀作~~ の家にはいつか見たいのぞ。

らし ~~秀作~~ の死にはたいのぞ。

藤川 義知か。こまりおした。その五百円

サへ下されまうりや。

秀作 光子、観...

MARUZEN I

